

# 道友社報

# 3月号

ようぼく家庭に、もれなく『天理時報』を 道友社ホームページURL <https://doyusha.jp>

## 紙媒体とデジタルの両面で全教に勇みの空気を

— 年頭社友会 —

立教188年道友社「年頭社友会」は1月25日、道友社6階ホールで行われ、教区代表社友と直属社友計87人が集まった。

あいさつに立った諸井道隆社長は、真柱様の「年頭あいさつ」に基づく活動を進めていきたいとして、全教が一手一つとなって年祭活動に取り組めるよう、紙媒体とデジタルメディア両面による活発な広報伝道活動を推進し、教内を盛り上げていきたいと述べた。

続いて、「天理教ホームページ」内の「お道のニュース」について、さまざまな活動や取り組みをニュースとして全教で共有することで、年祭活動の勇んだ空気をつくり上げることができるとして、教区・支部直属教会から積極的に投稿してほしいと呼びかけた。

この後、「天理時報オンライン」にふれ、「紙媒体になじみがなく、時報

を紙面で読まないという人に、デジタルでのお道の情報を届けることを意識し、声をかけていきたい」と話した。

また、おさづけの理を拝戴した新ようぼく全員に、教会本部から時報を1年間無料で送っているなか、その周知徹底のための申込用チラシを新たに作成したとして、新ようぼくに確実に時報を届けられるよう協力を求めた。

最後に「年祭活動3年目、いまが本番だという気持ち成全教に醸成させ、皆さんに勇んでお通りただけるよう、広報伝道活動を通して盛り上げていきたい」と述べて、あいさつを締めくくった。

この後、春野喜与志・編集出版課長が今年の出版予定や読書会配本について説明。また深谷正人・音声映像課長が担当コンテンツについて解説をした。

天理時報オンラインにコンテンツが追加されました。(2月19日現在)

### 【電子書籍】

・絆 ki・zu・na (芦田京子)

### 【フォトギャラリー】

・2025年2月分 8件

『天理時報オンライン』には、非会員、無料会員、スタンダード、プレミアムの4つのプランがあり、会員登録をすることで、各プランに応じて定期刊物や電子書籍、映像、音声などのコンテンツが閲覧、視聴できます。プレミアムプランにご登録の方は、すべてご利用いただけます。

## 天理時報 online

いつも、  
どこでも天理時報。  
右のQRコードからアクセスし、  
ご活用ください



### 社友LINE 登録受付中



社友向けLINE公式アカウント  
友だち登録QRコード

### インフォメーション

【社友研修会】  
・新潟教区  
日時：3月1日15時  
場所：教務支庁

### WebサイトおよびSNS利用状況

ページビュー数 (1月分)  
天理教・はじめての方へ : 34675  
天理教・信仰している方へ : 195593  
お道のニュース : 19052  
教区・支部情報ねっと : 22182  
※ページビュー=Webサイトが開かれた回数  
フォロワー数 (2月14日現在)  
フェイスブック : 9449  
インスタグラム : 8485

手配りひのきしんで、教友の絆を強めよう

天理時報

# 手配り通信

天理時報普及・手配り事務局

電話：0743-63-0592（受付時間 9：30～16：00）

FAX：0743-63-5513

※ 定休日 日曜・祝日 土曜（窓口休止）

## 手配りひのきしん者の皆さまへ >>>

平素は『天理時報』の手配りひのきしんにご尽力いただき、誠にありがとうございます。

皆さまが3月と聞いて、まず思い浮かべるものは何でしょうか。

3月は寒さが薄らぎ、春の訪れを感じる季節かと思えます。和風月名の「弥生」は、草や木が芽吹いてくる様子を表しているそうです。春分を過ぎれば少しずつ暖かい日も多くなり、桜が開花し始めます。

さて、春季大祭の神殿講話で宮森与一郎内統領が「大切なことは、どんな気持ちでおちばへ帰るのか、どんな心で年祭当日までの1年間おちばを思い続けるか、そして、どれだけ『おちばへ』との思いを周りの人に伝えられるかである」、また「自分の言葉で、自分の意思で、『私とおちばへ』を声に出して伝える、今はそのときである」と呼びかけられました。手配りひのきしんによるネットワークを生かして、声を掛け合い、桜色に包まれたおちばへ帰ってみてはいかがでしょうか。

## 3月、4月の『天理時報』の発行予定について

3月の発行は、5日号、19日号（3月12日号との合併号）、26日号です。

4月の発行は、2日号、9日号、16日号、30日号（4月23日号との合併号）です。

※急遽変更する場合があります

## 読書会 立教187年度定期配本一覧

発行日	題名		定価(税込) (配本価格)
2024年 4月 1日	馬をたすけ 人をたすけ	片山恭一 著	1,760円 (1,584円)
2024年 8月 1日	ひながたの風景	岡田正彦 著	1,980円 (1,782円)
2024年 11月 1日	おたすけの心 (道友社文庫)	西村勝造 著	990円 ( 891円)
2025年 3月 1日	心に吹く風 (道友社きずな新書)	茶木谷吉信 著	1,100円 ( 990円)

## 本社窓口・販売所の営業時間

3月	本社窓口	おやさと書店 BOOKS 道友
1～24 27～31	9：30～16：00 （木曜日および12日 13：00～16：00）	9：30～17：00
25日 （火）	9：30～16：00	9：00～17：00
26日 （水）	12：00～16：00	8：00～9：00 10：15～17：00
定休日	土曜（窓口休止） 日曜・祝日	ありません
備考	本社では販売はしていません	25・26日 購読受付休止

## DOYUSHA 月間ベストセラーズ



販売所売上実績  
（税込価格）

2月1日現在

① ようこそおかえり 天理 道友社 編	¥550
② 続 おやさまの温もり 文 白熊繁一、絵 おけむらはるえ	¥330
③ おたすけの心 (道友社文庫) 西村勝造 著	¥990
④ 教典を暮らしに生かそう 道友社 編	¥330
⑤ おやさまの温もり 文 白熊繁一、絵 おけむらはるえ	¥330
⑥ おふでさき通解 上田嘉太郎 著	¥2,750
⑦ 天理教の考え方・暮らし方 道友社 編	¥1,320
⑧ 朝の信仰読本 中山慶純 著	¥1,430